

令和4年度子供の読書活動推進
に関する有識者会議（第2回）

「公立図書館における読書 活動支援」事例報告

公益社団法人日本図書館協会児童青少年委員会
委員長 島 弘

報告の柱

「公立図書館における読書活動支援」事例報告

1. コロナ禍での公立図書館の子供の読書活動の取組
2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組
電子書籍どう考えるかを中心に
3. 多様な特性の子供に対する支援

1. コロナ禍での公立図書館の子供の読書活動の取組

< 学校・社会の動き >

令和2（2020）年3月2日～春季休業前まで

➡ 小・中・高・特別支援学校の全国一斉臨時休業
自治体により延期される。

同年4月7日～5月6日まで（その後、自治体により5月25日まで）

➡ 第1回緊急事態宣言

< 公立図書館では >

- サービスの縮小（予約のみなど）の対応する図書館が広がる。
- この間、自治体により全面休館。
- おはなし会などの中止 など

1. コロナ禍での公立図書館の子供の読書活動の取組

個々の図書館の動き ① (注1)

<本の利用の工夫>

- 小・中学校の一時登校日に家庭への持ち帰りを可とした団体貸出の実施。(福島)
- 事前予約のほか、電話での取り置き。(山梨)
- 30冊をセットにし希望学童に貸出。(埼玉)
- 貸出冊数10冊を20冊に、貸出期間2週間を3週間に変更。(静岡)
- ドライブスルー方式による予約の受け渡し。(滋賀)

「たとえば、小学3年生女子、何冊、何日に取りに行く」等のリクエストにも対応。

1. コロナ禍での公立図書館の子供の読書活動の取組

個々の図書館の動き ② 注1

<行事の中止>

- おはなし会の中止（埼玉ほか）
- ブックスタートの個別対応や読み聞かせの中止（静岡ほか）

<限定利用>

- w e b 予約・予約カードのみの貸出。（埼玉ほか）

1. コロナ禍での公立図書館の子供の読書活動の取組

個々の図書館の動き ③ 注1

<デジタルの活用>

- ホームページでおすすめ本の紹介公開。（山梨ほか）
- ホームページ上で読書関連のリンク表示と地域のクイズ（東京）
- 休館中はYouTubeの公式チャンネル開設。（山梨）
- 図書館作成の紙芝居やマスコットキャラクターの折り紙や絵描き歌を動画配信
- 電子書籍のPR（静岡）
- 録画してお話会（滋賀）

注1) 「『新型コロナウイルス感染拡大による児童サービスへの影響について』アンケート報告」

調査期間：2020.6.20.-7.22. web調査 『こどもの図書館』2020年9月 vol.67 no.9

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

(1) 本の紹介、読み聞かせなどの動画配信の取組

図書館のホームページ上に今までの文字情報に加える形。

著作権法上の公衆送信権の課題がある。

(2) SNSを利用した取組

行事等のお知らせ LINEによる乳児用おはなし会の予約

ツイッターでの発信「学校が始まる前に死ぬほどつらい子、図書館へ」（鎌倉市）

(3) 電子書籍の導入

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

(3) 電子書籍の導入

公立図書館の電子書籍導入率

「すべてまたは一部の公立図書館で電子書籍の貸出を行っている」9.8%、

「今後公立図書館で電子書籍の貸出を予定している」4.7%

※「令和2年度「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」調査報告書」
2021年5月公表

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金制度」
により導入図書館が増加

電子出版制作・流通協議会でも毎年調査を実施。



子どもにとって電子書籍は……………

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもはどのように本を選んでいるか（私の経験から）

「こんな太い本じゃいや！」

→「こんな厚い本はいや！」本の厚さで内容の難易度を判断している。

「この本、字がいっぱい」

→ 1ページ開いて全体の文字の多寡を判断している。

「同じ絵の本が読みたいんだけど」

→ 作者ではなく、表紙の絵の画家で選ぶ。

 子どもは“この本”を読めるのか、自分の好みに合うかを「もの」としての本で判断している。

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもはどのように本を選んでいるか

「きかんしゃトーマス」シリーズをテーブルの上に並べて、読み聞かせをしてもらう順番を決める。(注2)

➔ 本をテーブルの上に何冊も並べることで選びやすくなる。

「本棚から数冊の本を出し、床に広げ、そのうち1冊を残して後は元に戻す。また、気になった本を数冊出して、前の本と比較する。それを何度か繰り返して借りる本を決めていく」(注3)

➔ 「もの」としての本には、いろいろな情報が詰まっている。それらと比較して、今日、借りて読む本を決めていく。

「家にある本と同じ本を図書館から借りていく」

➔ その本への愛着

* 『こどもの図書館』 児童図書館研究会 (注3) 2021年8月、(注2) 2022年1月

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもはどのように本を読んでいるか

1 地図などを何度もみる

『エルマーのぼうけん』ルース・S・ガネットさく 福音館書店

➔ 見返し紙に地図を配置

『ツバメ号とアマゾン号』アーサー・ランサム作 岩波書店

➔ 冒険をする湖の地図やヨットの各部の名称図

2 登場人物を確認しながら読む

「ムーミン」のシリーズ トーベ・ヤンソン 講談社

➔ 個性的な登場人物たち

「精霊の守り人」シリーズ 上橋菜穂子 偕成社

➔ たくさんの登場人物

子どもは、本に込められた情報を手掛かりに本を読んでいる。
そのとき、すぐに見たい情報にたどり着くことが大事。

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

記憶としての本

「今日はここまで読んだ！」

➡ 読み進めている達成感

「読み終えた本を自分の棚に並べる」

➡ 達成感 背表紙からよみがえる記憶

「中学生になって絵本を読み直し」 (注4)

中学生になり学校で友達と上手くいけなくなり、学校を休む。家で小さい頃に読んだ絵本を読んでいた。「これ好きだった、こんな話だったのか」など言いながら読み直していた。陰しかった顔がだんだん柔らかくなっていった。

注4) 『こどもの図書館』2021年8月 児童図書館研究会

「もの」としての本は、達成感を感じたり、記憶を助ける。

※電子書籍は記憶に残りにくい？

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもは「もの」としての本が持つ要素を駆使して読書をする。

判型（本の大きさ・形〈絵本では表現としての形〉）

ページ数

見開きのレイアウトや字の大きさや書体・装丁・手触り

表紙、背表紙、裏表紙

見返し紙

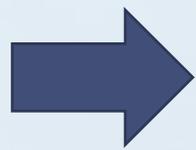
カバー、帯

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもは「もの」としての本が持つ要素を駆使して読書をする。

子どもは、
見て、触って、開いて、持ってみて、匂いを
かいで、本を選び、読んでいる。

五感を駆使することで内容を理解し、記憶し
ていく。



読書初心者📖には、大事なこと。

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

子どもは「もの」としての本が持つ要素を駆使して読書をする。

子どもにとって読書はハードル

読み聞かせなど、声から内容を理解するのではない。

読書初心者にとって、

読みたい本にたどり着くのは簡単ではない。

漢字を含む文字、知らない言葉の理解も簡単ではない。



ハードルを下げる工夫をしている本を身近に置くことと、アドバイスを
する大人の存在

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

紙の本と電子書籍をどう考えるか。

<乳幼児>

家庭で乳幼児に読み聞かせをするのには、紙の本がよい。

大きさ、手触り、自分でもページを触り、めくる

絵本をとおした膝の上の世界

(絵本は音楽も聴けないし、YouTubeも見られない。)

<小学生>

小学生でも1冊の本に向き合い、本と対話し最後まで読みこなすためには、紙の本がよい。

(その経験は生涯にわたる大切なものにある。)

2. デジタルを活用した公立図書館の子供の読書活動の取組

紙の本と電子書籍をどう考えるか。

I C Tの時代の読書

メアリアン・ウルフ氏

『デジタルで読む脳×紙の本で読む脳』（インターシフト 2020年）
によれば、

“乳幼児期には、印刷された媒体。年齢とともに少しずつデジタル媒体を加えていく。”

3. 多様な特性の子供に対する支援

図書館利用に障害がある子どもたちへのサービス

○公立図書館の実施状況

市区町村立図書館「実施した」781館（27.1%）〈n:2,881〉

内容：資料貸出、出張おはなし会、資料作成など（注5）

○地方自治体での読書バリアフリー計画の策定

○特別支援学校（注6）、児童自立支援施設、児童相談所など（注7）への読書活動支援

○「りんごの棚」の設置（注8）

りんごの棚とは、「特別なニーズのある」子どもたちのための資料を展示した棚である。スウェーデンが発祥で、現在では日本でも設置する図書館が増えている。名称やロゴは自由に使用でき、許諾の必要はない。

注6) 『特別支援学校での読み聞かせ』 都立多摩図書館 2013年

注7) 『すべての子どもに本との出会いを』 正井さゆり 溪水社 2017年

3. 多様な特性の子供に対する支援

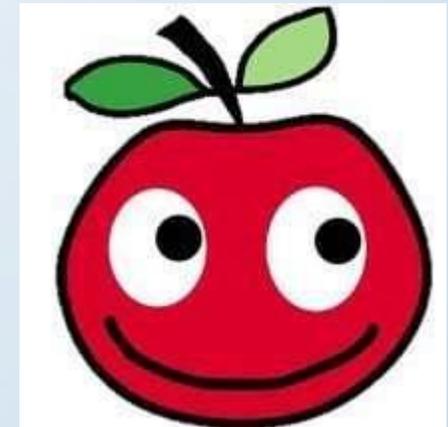
図書館利用に障害がある子どもたちへのサービス

りんごの棚に置いてある資料

- (1) 拡大文字資料（大活字本，拡大写本）
- (2) 点字付き絵本
- (3) マルチメディアデイジー（電子図書資料）
- (4) さわる絵本
- (5) 布絵本
- (6) やさしく読みやすい本（LLブック）
- (7) 障害を知るための資料
- (8) パンフレット類
- (9) むいぐるみ

以上は川越市立高階図書館での例

注8) 107回（2021年）全国図書館大会 第4分科会児童サービス：発表・鶴巻拓磨



界図書館情報会議 (WLIC) 2010年
イエーテボリイ
スウェーデン国立録音点字図書館
(TPB)
ジェニー・ニルソン (Jenny Nilsson)

3. 多様な特性の子供に対する支援

日本語を母語としない子どもたち

多文化サービス

市区町村立図書館「行った」1,258館（43.5%） n:2,895館

内容：コーナーを設置

資料：「韓国・朝鮮語」638館、「中国語」581館、「その他のアジア言語」265館、「英語」1,273館、「スペイン語」432館、「ポルトガル語」389館、「その他の欧州言語」461館（注9）

○多言語おはなし会

○日本語を母語としない児童が多い学校への団体貸出など

横浜市中央図書館「母語セット」貸出 9か国語（注10）

（注5）（注9）『公立図書館児童サービス実態調査報告 2015』日本図書館協会 2019

（注10）「外国にツールのある子どもと図書館をつなげる、情報をつなげる」『こどもの図書館』児童図書館研究会 2022年5月

公共図書館の経年変化 (注11)

	2001年	2006年	2011年	2016年	2021年	2001年比 (%)
図書館数	2,681	3,082	3,210	3,280	3,316	123.7
専任職員数	15,347	14,070	11,759	10,443	9,459	61.6
資料費(万円)	3,519,525	3,284,725	2,941,037	2,844,268	2,791,430	79.3
1館当たり資料費(万円)	1,313	1,066	916	867	842	64.1

* 数値は私立図書館を含む。* 資料費は経常的経費 前年度決算額

(注11) 日本図書館協会「日本の図書館統計」

https://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/chosa/2022pub_keinen.pdf



令和4年度子供の読書活動推進
に関する有識者会議（第2回）

ご清聴ありがとうございました。

公益社団法人日本図書館協会児童青少年委員会
委員長 島 弘